



目指す学校像 「すべての子供の活躍の舞台 日野第八学校！」

# 学校だより 6月号

日野市立日野第八小学校  
校長 船山 徹

電話 042-591-2411 ファクシミリ 042-591-2412

<https://www.hino-tky.ed.jp/e-hino8/>

令和6年5月31日発行

## 動き始めた！「子供たちがつくる学校プロジェクト」

校長 船山 徹

本校では、子供たちと教職員の共通目標「今より もっと楽しい学校をつくる！」の実現に向けて、「子供たちがつくる学校プロジェクト」を進めています。

この取り組みは、今年度からスタートした「第4次日野市学校教育基本構想」に基づくものです。日野市内の公立小・中学校では、この基本構想に基づき、子供たちに「すべての“いのち”がよろこびあふれる今と未来をつくっていく力」を育む教育活動を、学校独自に立ち上げるプロジェクトを通して育んでいくことが示されています。そこで本校では、「子供たちがつくる学校プロジェクト」とし、主に、次の取り組みを行います。

1の「各学年の役割を果たす活動」については、4月からの異学年による様々な交流活動、校外学習や移動教室などの各学年の行事の中で、子供たちがそれぞれの「学年の役割」を踏まえた活躍をしています。

2の「なかプレ」については、「八小おたすけしよう隊」の皆さんのご協力のもと、6年生をリーダーとした運営が順調に進められています。

4の「コア・ミーティング」は、各委員会の委員長（6年生）が集まる会議で、発足して3年目を迎えますが、これまで以上に活性化しています。「自分たちの委員会で企画した内容を、放送委員会と広報委員会にお願いして、全校に知らせてもらいたい。」という声が聞かれたり、依頼された委員会からは「それならば、こんな方法でやってみるのはどうだろう…」と、新たな提案が示されたりしています。

3の「ESD ミーティング」、5の「学校行事、クラブ活動」も、これまで以上に子供たちが、自分たちの力で企画し、運営する場面を増やしていきたいと考えています。

6の「たちばな学級の閉級・再編」に向けて、七生緑小のあおぞら学級とたちばな学級との交流がスタートしています。同時に、たちばな学級と各学年学級との交流の機会も増え、交流及び共同学習はこれまで以上に活発に行われています。

「子供たちがつくる学校プロジェクト」は、子供たちにとっても、教職員にとっても、「チャレンジ」の連続です。うまくいったり、いかなかったり…試行錯誤を繰り返し、そのたびに新たな工夫を見いだして、このプロジェクトを充実したものにしていきます。皆様には、動き始めた「子供たちがつくる学校プロジェクト」の充実・発展に、引き続きお力添えをいただきますようお願いいたします。

### 子供たちがつくる学校プロジェクト

#### <目標>

今より もっと楽しい学校をつくる！  
—すすんで・みんなで・楽しんで チャレンジ ひのはち！—

#### <具体的な活動内容>

- 1 各学年の役割を果たす活動の実施
- 2 たてわり活動「なかプレ」の自主的な運営
- 3 提案・対話型のESDミーティングへの発展
- 4 コア・ミーティングの充実と委員会活動のさらなる改善
- 5 子供主体の学校行事、クラブ活動の工夫
- 6 たちばな学級の閉級、再編に向けた取り組み

## 【6月の行事予定】

日	曜	行 事 予 定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
6 / 1	土	学校公開 学校説明会 租税教室（6年） しきなみ短歌教室（2年）	4	4	4	4	4	4
2	日							
3	月	振替休業日						
4	火	挨拶週間始 校外学習（2年） せせらぎ農園（たちばな） 藤井SC	5	5	6	6	6	6
5	水	安全指導 午前時程	4	4	4	4	4	4
6	木	音楽集会 リトルホース（1年）	5	5	5	6	6	6
7	金	挨拶週間終 多摩特研交流会（たちばな）	4	4	5	5	6	6
8	土							
9	日							
10	月	委員会活動	5	5	5	5	6	6
11	火	読書週間始 宿泊学習事前検診（6年） 藤井SC	5	5	6	6	6	6
12	水	空手道体験（4年）	4	4	4	4	4	4
13	木	セーフティ教室（1～3年、たちばな） 日光移動教室（6年）	5	5	5	6	6	6
14	金	日光移動教室（6年） 給食試食会 佐藤SC	4	4	5	5	6	6
15	土	日光移動教室（6年）						6
16	日							
17	月	水泳指導始 振替休業日（6年） ステップ三者面談始	5	5	5	6	6	
18	火	藤井SC	5	5	6	6	6	6
19	水	避難訓練（一斉下校） レインボーハウス体験（たちばな）	5	5	5	5	5	5
20	木	セーフティ教室（4～6年） 言語指導日（たちばな）	5	5	5	6	6	6
21	金	読書週間 読み聞かせ（3、4年）	4	4	5	5	6	6
22	土	ふれあい動物広場（10時～12時）						
23	日							
24	月	クラブ活動	5	5	5	6	6	6
25	火	藤井SC	5	5	6	6	6	6
26	水	なかよしプレイタイム	5	5	5	5	5	5
27	木		5	5	5	6	6	6
28	金	読み聞かせ（1、2年、たちばな） 佐藤SC	4	4	5	5	6	6
29	土							
30	日							

年間目標	進んであいさつをしよう
6月	生活目標 廊下を正しく歩こう
	保健目標 歯を大切にしよう
	給食目標 衛生に気を付けて食事をしよう

### ～熱中症予防に向けて（お願い）～

気温の高い日が続いています。熱中症予防のため、帽子の着用、水筒の準備などご配慮をお願いします。また、運動時にはマスクを外すように指導を行い、熱中症予防に努めてまいります。

# 校外学習に行ってきました！

## 3年 校外学習(南平丘陵公園)

3年生は南平丘陵という丘陵地を歩き、南平丘陵公園まで行きました。丘陵地を歩く中では、高い位置から日野市を見渡すことができました。八小付近で暮らす子供たちにとっては、日野市に丘陵地のような高いところがあることが新鮮だったようです。これから日野市の様子について学習しますが、今回見た景色を思い出しながら学習を進めてほしいと思います。南平丘陵公園では、グループごとに自然観察をしました。自然観察では、自然探しビンゴカードに書いてある自然をグループで相談しながら探し、よく観察して絵や言葉で様子を表していました。学校から目的地まで長い距離を歩きましたが子供たちは疲れを見せながらも最後まであきらめずに歩きました。その姿に頼もしさを感じる一日でした。



## 4年 校外学習(高尾山)

4年生は校外学習で高尾山に登ってきました。前日の雨の影響で登山コースの変更があったものの、当日は晴天に恵まれ、気持ちの良い気候での登山でした。今回の4年生の校外学習の目標は「すすんで・みんなで・楽しんで」。大変そうな山道にもすすんで挑戦し、友達と声をかけ合ってみんなで助け合う、そして高尾山の自然や友達との関わりを楽しむ。子供たちから、目標の言葉通りの姿が見られました。長く急な山道を乗り越え、無事到着した頂上からは美しい富士山が！その後いただいたお昼ごはんはと合わせて、子供たちの心と体の疲れを癒してくれました。下りは薬王院を通り、リフトに乗りました。リフト初体験の子も多く、乗るまでは緊張や心配があったようですが、降りたあとは「楽しかったぁ！」と笑顔がいっぱいに。辛い登りも、綺麗な景色も、一人一人の頑張りや友達との関わりの中で存分に楽しむことができました。



## たちばな学級「地域の特色を生かした体験的な校外活動」

### 【せせらぎ農園交流会】

たちばな学級では、地域との関わりを大切にした体験的な活動を多く行っています。総合的な学習の時間「みさわマイスターになろう」では、年間を通して、せせらぎ農園との交流会を行っています。4月は、農園での「春探し」を楽しみ、たくさんの植物や生き物を見付けました。自然豊かな場所では、子供たちはいつも以上にあたたかな気持ちになるようで、「先生、かもがいるよ！かわいい！」「見て見て！きれいな花を見付けたよ！」と自然の魅力をたくさん感じていました。



また、5月は田んぼの準備のために「代掻き体験」をしました。裸足で田んぼの中に入る機会はなかなかないので、子供たちも大興奮で活動していました。田んぼの土が柔らかくなるように、みんなで足踏みしながら作業に励みました。どろんこになりながらも、子供たちの表情は弾けるような笑顔でいっぱいでした。今後も「田植え体験」や「稲刈り」「水車小屋見学」など、三沢地区の魅力を存分に味わいながら学習していきます。

### 【百草図書館選書体験】

たちばな学級では、子供たちがもっとたくさんの本に触れ、本を読むことが好きになるよう、各学期に百草図書館で「選書体験」をしています。交通ルールを守って歩くことや、公共施設でのマナーなどを実践的に学ぶことで、より自分たちの自立へと役立てています。図書館では、「自分が読みたい本」や「みんなにおすすめしたい本」など、すすんで選ぶことで、教室では本を楽しく読む子が増えてきました。毎日の読書活動の習慣が、新たな発見や興味関心の向上、言葉の獲得などにもつながっています。



## なかよしタイム

昨年度に引き続き、「なかよしタイム」が始まりました。今年度も1～6年生までのたてわり班（なかよし班）で遊びの計画を立てたり、仲良く遊んだりしていきます。

なかよしタイムでは、班のみんなで話し合ったことを実行したりたてわり班で遊んだりして、自分の学年の役割を意識しながら異学年の交流を深めています。

4月25日には、第一回なかよしタイムがありました。校庭に集まり、初めて会うメンバーや担当の先生と自己紹介をしたり、体じゃんけんをしたりしました。

5月7日には、第二回なかよしタイムがありました。「班の名前」と「なかよしプレイタイムで遊ぶ遊び」を、班長・副班長の6年生が中心になって話し合って決めました。

第一回、第二回ともに、6年生が班長・副班長として、とても頑張っていました。昨年度の間去年の6年生からしっかり引継ぎをしてもらっていたこともあり、とても上手に全体をまとめることができていました。下学年に優しく声掛けをするなど、最高学年として立派に行動する姿がたくさん見られて嬉しくなりました。

今後も子供たちが計画する中で、主体的に実践する力を育成し、「子供たちがつくる学校プロジェクト」を実現していきます。



### 【算数少人数指導の教員配置について】

年度当初未配置だった算数少人数指導の教員について、たたら せな 多田良 聖南 教諭が5月27日（月）より着任しました。3～6年生の算数少人数担当として、該当学年の授業を担当します。どうぞよろしくお願ひします。